

発達 の 段階 に応じた授業づくりの 視点

「発達の段階一覧表」を踏まえた教材の活用

Before



ねらいとする道徳的価値について、児童生徒に考えさせるためには、教材の活用の仕方をどのように考えればよいのかな。

「内容項目の理解」でねらいとする道徳的価値を考えられましたね。ねらいとする道徳的価値を踏まえて、教材の内容と「発達の段階一覧表」を照らし合わせながら、**教材の活用の仕方**を考えましょう。教材のどの場面を中心に扱って、何を考えさせるかがはっきりしますよ。



例) 中学校2学年 内容項目「遵法精神, 公德心」教材「二通の手紙」の活用



「内容項目の理解」でねらいとする道徳的価値は、「**法やきまりのよりよい在り方**」に決めただけ…。

「発達の段階一覧表」と教材の内容を照らし合わせて、中心とする場面を考えてみましょう。例えば、**行為の結果と動機のどちらも考えることができるようになる発達の段階を踏まえると**、元さんが処分を受けた結果だけでなく、姉弟のために規則を破った元さんの思いにも注目させて、生徒に考えさせることができそうです。



< 「発達の段階一覧表」より一部抜粋 >

中学校	高等学校
<p>・行為の結果と動機どちらも踏まえて、深い思索ができるようになる。</p> <p>※場面や状況に応じて、「結果重視の考え方」「動機重視の考え方」のどちらの側面からも物事を捉えることができるようになる。</p> <p style="text-align: right;">動機重視の考え方</p>	<p>・人間としての在り方生き方について、様々な価値と関わらせながら、多面的・多角的に考えることができるようになる。</p> <p style="text-align: right;">多面的な見方</p>



行為の結果と動機のどちらも考えることができるようになる発達の段階を踏まえると、**元さんが自ら職を辞した場面を中心に扱い、「きまりの例外を認めるべきか」という議論をさせることで、「法やきまりのよりよい在り方」を考えさせたい**です。

物事を多面的・多角的に考えることができるようになる発達の段階を踏まえた場合はどうですか？



物事を多面的・多角的に考えることができるようになる発達の段階を踏まえると、**元さんが処罰された場面を中心に扱いたい**です。きまりを作る側（処分を下した動物園）ときまりを守る側（元さんや職員）の双方の立場に気付かせ、「**法やきまりのよりよい在り方**」を考えさせたいです。



After

「発達の段階一覧表」を踏まえて教材の活用を考えることで、教材のどの場面を中心に扱って、何を考えさせるのかを、はっきりさせることができました。

